

一般質問

個人質問



小野崎正喜 議員

●空港問題について

Q NAAとの共生・共栄を考え、さまざまな計画や諸問題について、空港対策室を窓口に対応を図っているが、どのような役割で、どのような業務をしているのか。

A 市長 空港問題は、松尾地区の振興、発展と深くかわりがあり、企画政策課の中の空港対策室としては、地域の騒音問題を初めとする、地域が抱える問題についてのきめ細かな対応及び松尾地区を中心とする山武市の発展を目的として活動しています。

Q 空港対策室の役割は重要と思うが、な

ぜ松尾出張所にある空港対策室の室長と、本庁の企画政策課の主幹が兼任なのか。

A 市長 空港対策問題と関連づけ、積極的な意見をj持って、人事配置を行っているところjです。若手を1人配置し、現地の責任者も新たに置いておられますので、人的な面では強化をしたつもりjです。現在、大変うまく機能していると考えています。

Q アナログ放送終了に伴い、NAAが所有していた共同受信アンテナの地上デジタル放送受信への移行状況はどうか。

A 総務部長 市内で15合が設立され、平成23年3月29日には、全施設において、地デジ放送受信のための改修工事が完了し、現在各組合により自主運営がされている状況jです。

Q NAAより修理・改修された共同受信施設は何力所あったのか。また、修理・改修されていない施設は、今後、組合が大きな負担を強いられるような問題はないのか。

A 総務部長 修繕を行った共同受信施設は、平成22年度中に、23施設のうち8施設jです。7月24日以降、突発的な修繕等が発生した場合は、当該共同受信施設組合が主体となつての対応をお願いすることとなりますが、その費用は、成田国際空港株式会社より交付される特別交付金の使途として認められることjなつたので、市としても、成田国際空港株式会社と協議をするなど、それぞれの地元組合との相談に乗らせていただきたいと思jいます。

Q 松尾地区テレビ共同受信施設の組合で

は、維持費は1件当たり、年間1万2千円とのことjですがほかの組合の組合費は、幾らになつているのか。

A 総務部長 加入世帯が多いところは、低いはうで9千6百円、加入世帯が少ないところjでは、一番高いところが2万円という幅の中で、それぞれ各組合の維持費の負担金が算出されています。

Q 同じ内容の組合jで、ありながら、倍の格差がある。その格差を市はどのように考えているのか。改善を図れるよう、御努力をお願いしたいが、今後どのようにするつもりなのか。

A 市長 この問題は、それぞれの組合の中で、御理解を頂いて設立したというjことで、市としては、自主的な運営をお願いしています。

Q 河川について

A 東日本大震災において、山武市でも多くの方が被災されました。木戸川の河口では、津波により堤防が決壊し、河口周辺に住まわれる方々

の被害は特に甚大で、その状況を見ると、護岸の改修工事の継ぎ目や、大分以前に護岸工事jされた老朽化の進んだ場所のように見受けました。

A 市長 近隣の河川では木戸川だけjです。堤防の強度が足りなかつたことは間違いなかつたと思います。決壊し、被害が拡大したというj事実を、国や県にもしつかりと認識していただくために、行動していきたくjと考えています。

Q 木戸川河口付近の護岸の本復旧工事の今後の予定、計画はどうなつているのか。

A 都市建設部長 河口から緑海橋上流までについては、国の災害復旧事業により、護岸の再構築及びかさ上げがされる予定となつてjいます。



木戸川（松尾地区）

6月末から7月上旬にかけて、国の査定を受けた後、本格的な工事に着手すると伺つております。

Q 台風季節も近づいてまいりました。今後、仮修復されたところからの二次災害が起きないよう、早期着工を目指していただくよう国や県に要望していただくかと思jいます。

A 以前の質問で木戸川の山室地先、蕪木地先に危険な場所があるので、市で確認し、県に河川改修の要望をしてほしいとjさせて頂きましたが、その後、市では確認されたのか。

A 都市建設部長 確認はいたしましたjが、当時、改修までには至らないと判断し、要望はしませんでした。なお、震